

公益社団法人日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部 建築・まちづくり委員会/日本版 CABE ミーティング・セミオープン勉強会

【良質な建築と美しいまちづくりのための制度を考える】

土地利用の協議調整システムと建築設計・地域空間設計

松本 昭 氏

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団専務理事、博士(工学)

2018年1月11日(木)19:00~

数値的な基準をベースとする確認申請制度の中で、「良質」や「美しい」といった定性的な基準を取り入れることは難しい現状ですが、協議調整の場を作ることにより可能となる事例が増えています。建築家や専門家が関わることによって、良質な建築や美しいまちづくりをするためのヒントを得るべく、松本昭氏(一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団専務理事、博士(工学))から、「土地利用の協議調整システムと建築設計・地域空間設計」のお話をしていただき、内容を掘り下げます。委員会のセミオープン勉強会です、ご興味のある方は、是非ご参加いただければ幸いです。

■松本 昭(まつもと あきら)工学博士、技術士(都市及び地方計画)、一級建築士、一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団専務理事
○経歴:東京都立大学建築学科卒、東京大学工学研究科博士課程都市工学専攻修了。鎌倉市、国分寺市に勤務し、都市計画、市街地整備、建築行政、景観等のまちづくり分野に関与。国分寺市都市計画兼都市開発担当部長等を経て、現在、逗子市まちづくり審議会会長、八潮市景観まちづくり推進会議会長、古河市景観審議会会長、足立区都市計画審議会、同建築審査会等を務める他、東洋大学、日本経営協会講師等兼任、一般社団法人日本建築まちづくり適正支援機構理事。
○業務:気仙沼市内湾地区の復興まちづくり事業、各地のまちなか再生、農村集落再生等のコーディネーター、コンサルタントに従事○著書:『人口減少時代の都市計画』(共著、2011年)『地方分権時代のまちづくり条例』(共著、1999年)、『まちづくり条例の設計思想』(単著、2005年)、『自治体都市計画の最前線』(共著、2007年)『復興まちづくりの最前線』(共著、2012年)など。



- 日時:2018年1月11日(木)
18:00-19:00 委員会ミーティング(メンバー外の人も
オブザーバーでの参加は可能です)
19:00-20:30 セミオープン勉強会

■場所:公益社団法人日本建築家協会 JIA館1F建築家クラブ
(渋谷区神宮前2-3-18) TEL:03-3408-8291

■主催:公益社団法人日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部
建築・まちづくり委員会)

■参加費:無料

■参加申込:誰でも参加可能ですが、JIA 会員以外の方は氏名、所属、連絡先 をご記入の上、下記まで申込みください。
なお、事前申し込みが間に合わない場合、当日参加も可能です。

■申込、問い合わせ:公益社団法人 日本建築家協会(JIA)関東甲信越支部事務局 大西摩弥
mohnishi@jia.or.jp TEL:03-3408-8291/FAX:03-3408-8294

